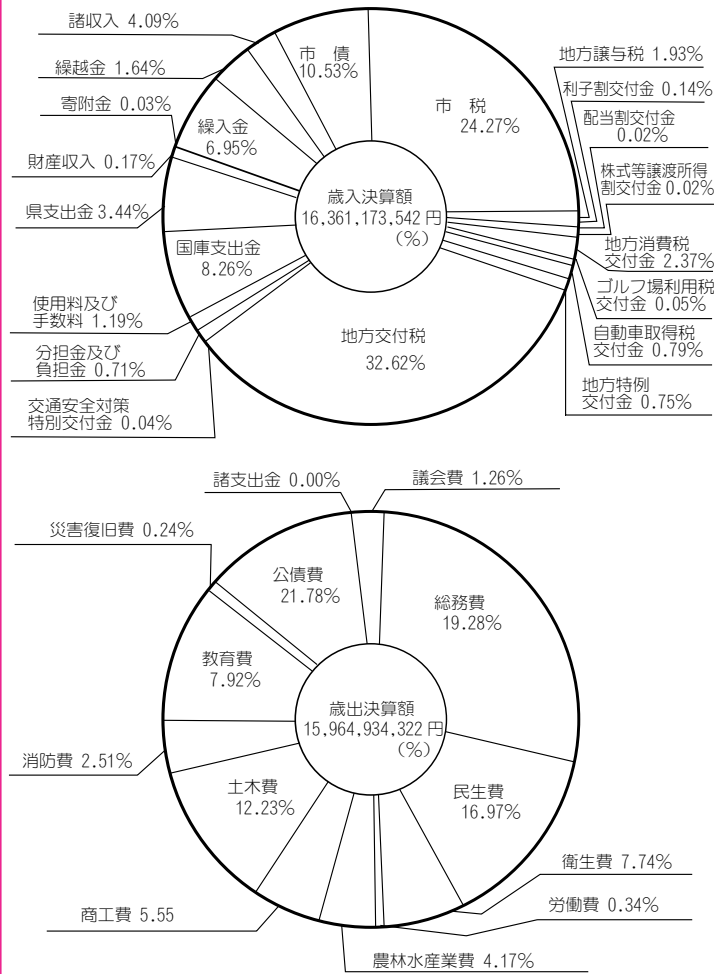


### 一般会計歳入歳出決算額款別割合表



〔質疑〕小原温泉遊歩道整備（休足処）について、お湯の出ているところが三カ所あって、手を入れてみて一番熱いところが整備されていない、手を加えて整備された二カ所が今回の台風被害で砂に埋まって、足を入れられる状況ではなかった。どのような調査をして場所を決定したのか伺いたい。

〔答弁〕休足処の整備については、お湯の湧き出している箇所が数箇所あり、その中で湧き出している湯量等、さらには、条件等を加味して、整備箇所を特定した。白石川の増水、水量を確認して、台風被害の原状復旧に努めている。

〔質疑〕家庭相談室の状況の中で、家族関係の虐待が昨年より大幅に増えている。どのような内容の相談件数が多かったのか。また、どのような指導・対応をしたのか伺いたい。

〔答弁〕虐待の相談件数について、昨年は十一件、今年はいの親が子供に暴力を振るうケースが大半を占める。家庭で生活できないケースの場合には児童相談所への送致もある。したがって、虐待については、重点的に相談を受けていきたい。

〔質疑〕生ごみ資源化事業について、ガスや電気の削減とあるが、金額的にどのくらい削減になっているのか。また、給食センターにお湯を供給しているが、一〇〇％供給しているのか一部供給しているのか伺いたい。

〔答弁〕電力として七万七千八百キロワット時を再生している。四千六百世帯の電力量に相当する。あるいはお風呂を沸かすと三万二千世帯ができる。電気を起こす際に出る余熱で学校給食センターの水道水のお湯を一部供給している。

### 特別会計・企業会計

〔質疑〕水道事業も下水道事業も共通している、人口減という問題に、どういう対応策をこれまで検討したのか、今後検討しようと考えているのか伺いたい。

〔答弁〕水道事業については、まず一番は、経費の節減と効率的な運営に頑張っていく、市民の皆さんにきれいで安全な水を供給していきたい。下水道についても、経費の節減を図っていかねければならない。その具体例として、企業会計への移行と、もう少し経営を厳しく見ていく。それから、現在まだ普及率が八三％であるので、極力一〇〇％になるように水洗化を普及していきたい。

〔質疑〕天然芝の維持管理については、サッカー協会や公園愛護会を組織して、天然芝の雑草とか清掃を行っている。ただ、芝を刈るそのものは素人でできないので、市で実施している。

〔質疑〕国民健康保険税について、過去の累積ではなく現年度での滞納さえなければ国保税を上げないで済む問題である。欠損処分の金額を減らしていけることが、今の制度のまま可能か伺いたい。

〔答弁〕皆さん一〇〇％払っていただければ国保税を上げる必要はない状況になる。現年課税の半分程度が滞納繰越の金額になっており、その分の収納率が下がっている状況である。不納欠損を少なくできるかは不可能に近いかと思っている。